



としょかんだより



令和2年6月
東脊振小学校 図書館



梅雨の季節になりました。『梅雨』ということばは、ちょうど梅の実が熟するころ雨がふることからつけられたものといわれています。ちょっぴりゆううつですが、植物や作物がぐんぐん育つ恵みの雨でもあります。今年「あじさいまつり」も中止になりちょっとさびしいですが、各学年の「おすすめ20さつ」をクリアした人がどんどんふえています。雨のふる日は読書が一番ですよ。



あたらしい本のしょうかい

☆『チョコちゃんに叱られる』



NHKテレビでおなじみのチョコちゃん！

「ポーっといきてんじゃねーよ！」ってチョコちゃんにしかられないように…

- ・「ごちそうさまってなに？」
- ・「おとうさん おかあさんといっしょにすごせるじかんはどれくらい？」
- ・「なぜ ひとはおわかれするときにてをふるの？」

☆えほん『まるゴジ』



ゴジゴジが地球ではじめて出会ったのが、ちびまる子ちゃんでした。まるちゃんとゴジゴジのほんわか心あたまのおはなしです。

☆NHK『カガクノミカタ』

かんさつ → 「観察」 → 「予想」 → 「実験」

じぶん 自分だけの「フシギ」をみつけよう！



6月のおすすめの本

雨・かさ・かえる…の本のコーナーを作っていますよ。



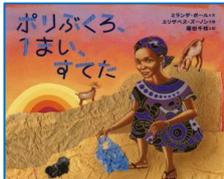
- 『雨ふる本屋』 『ぞくぞく村の雨ぼうずピッチャン』
- 『レイン』 『あめあめふれふれねずみくん』
- 『おじさんのかさ』 『かさどろぼう』
- 『ケロリのケロリ』 『かえるのたんじょう』
- 『999ひきのきょうだい』シリーズ



としょつ	が	み
図書室のろうかにはっている6月のかべかざり…見たことがありますか。		
あじさい	かたつむり	かさ・かえる
折紙紙で作っています。		
ねんせい	じよし	にん やす
5年生の女子4人で休み時間を使ってコツコツと頑張ってくれました。		
とでもすてきな作品に仕上がっています。ありがとうございました。		
5-1	ゆあさん	ななみさん
5-2	つきなさん	かえでさん





1・2ねんせい	3・4年生	5・6年生
<p>「山のちょうじょうの木のてっぺん」</p>  <p>最上 一平 作 新日本出版社</p>	<p>「青いあいつがやってきた!？」</p>  <p>松井 ラフ 作 文研出版</p>	<p>「ヒロシマ、消えるかぞく」</p>  <p>指田 和 著 ポプラ社</p>
<p>「おれ、よびだしになる」</p>  <p>中川ひろたか 文 アリス館</p>	<p>「ねこと王さま」</p>  <p>N. シャラット 作 徳間書店</p>	<p>「月(るな)と珊瑚(さんご)」</p>  <p>上條 さなえ 著 講談社</p>
<p>「タヌキのきょうしつ」</p>  <p>山下昭生 作 あかね書房</p>	<p>「ポリぶくろ、1まい、すてた」</p>  <p>M. ポール 作 さ・え・ら書房</p>	<p>「飛ぶための百歩」</p>  <p>J. フェスタ 作 岩崎書店</p>
<p>「ながーい5ぶん みじかい5ぶん」</p>  <p>スキャンロン 文 光村教育図書</p>	<p>「北極と南極のへえ〜くらべてわかる地球のこと」</p>  <p>中山 由美文 学研プラス</p>	<p>「風を切って走りたい! ~夢をかなえるバリアフリー自転車~」</p>  <p>高橋 うらら 著 金の星社</p>

だい かい にしにっぽんどくしょかんそうが していとしょ
第64回 西日本読書感想画コンクール指定図書

1・2ねんせい

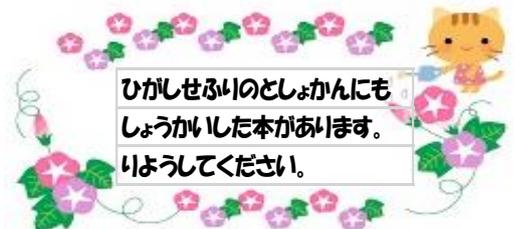
「かんけり」「ロバのジョジョとおひさま」「ないしょのオリンピック」
「まっていたてがみ」「まほうのさんぽみち」「まめまめくん」

3・4年生

「魔法の庭のものがたり 100年ハチミツのあべこべ魔法」「ヤマネコとウミネコ」
「やんぼるの少年」「妖精のカレーパン」「とんでいったふうせんは」

5・6年生

「あぐり☆サイエンスクラブ:春まさかの田んぼクラブ!？」「ナンシー事務所 呪いの幽霊屋敷」
「ぼくと賢おじさんと山の学校」「探検隊空飛ぶのらネコ キジムナーと乗っとられたのら号」
「妖怪道中三国志 炎の風吹け妖怪大戦」「みんなとちがうきみだけど」



ひがしせふいのとしょかんにも
しょうかいした本があります。
りようしてください。

本のかしだしは
6月29日(月)からです。

